

令和 6 年度

柏市病院事業会計決算書

目 次

決 算 書 類

決 算 報 告 書	1
(1) 収 益 的 収 入 及 び 支 出	1
(2) 資 本 的 収 入 及 び 支 出	3
損 益 計 算 書	5
剰 余 金 計 算 書	6
剰 余 金 処 分 計 算 書	7
貸 借 対 照 表	8
注 記	10

附 属 書 類

事 業 報 告 書	
1 概 況	12
2 工 事	17
3 業 務	18
4 会 計	22
キャッシュフロー計算書	24
収 益 費 用 明 細 書	25
固 定 資 産 明 細 書	27
企 業 債 明 細 書	28

決 算 書 類

令和 6 年 度 柏 市

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算		
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
	円	円	円
第 1 款 病院事業収益	385,419,000	139,483,000	
第 1 項 医業外収益	385,419,000	139,483,000	
第 2 項 特別利益	0	0	

注 1：うち、仮受消費税及び地方消費税 5,507,993 円

支 出

区 分	予 算					
	当初予算額	補正 予算額	予備費 支出額	流用 増減額	地方公 営企業 法第24 条第3項 の規定 による 支出額	小 計
	円	円	円	円	円	円
第 1 款 病院事業費用	385,419,000	139,483,000				524,902,000
第 1 項 医業費用	374,326,000	139,483,000				513,809,000
第 2 項 医業外費用	9,945,000	0				9,945,000
第 3 項 特別損失	0	0				0
第 4 項 予備費	1,148,000	0				1,148,000

注 2：うち、仮払消費税及び地方消費税 21,782,136 円

注 3：うち、消費税及び地方消費税納付税額 2,753,800 円

病 院 事 業 決 算 報 告 書

【税込み】

額		決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備 考
合 計				
円	円	円	円	
524,902,000	503,967,653	△ 20,934,347		
524,902,000	502,785,253	△ 22,116,747		注 1
0	1,182,400	1,182,400		

【税込み】

額		決 算 額	地方公営企業法第26条第2項の 規定による繰越額	不用額	備考
地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越 額	合 計				
円	円	円	円	円	
15,048,000	539,950,000	501,484,653		38,465,347	
15,048,000	528,857,000	493,786,666		35,070,334	注 2
0	9,945,000	7,697,987		2,247,013	注 3
0	0	0		0	
0	1,148,000	0		1,148,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算			
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
第1款 資本的収入	円 70,605,000	円	円 70,605,000	円
第1項 企業債	50,000,000		50,000,000	
第2項 出資金	20,605,000		20,605,000	
第3項 寄附金	0		0	

支 出

区 分	予 算					
	当初予算額	補 正 予算額	予備費 支出額	流 用 増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額
第1款 資本的支出	円 164,000,000	円	円	円	円 164,000,000	円
第1項 建設改良費	128,600,000				128,600,000	
第2項 企業債償還金	30,909,000				30,909,000	
第3項 予備費	4,491,000				4,491,000	

※資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額37,357,272円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,483,000円及び過年度分損益勘定留保資金34,874,272円で補てんした。

注4：うち、仮払消費税及び地方消費税 2,483,000 円

【税込み】

額		決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
継続費通次繰越 額に係る財源充 当額	合 計			
円	円	円	円	
	70,605,000	20,864,245	△ 49,740,755	
	50,000,000	0	△ 50,000,000	
	20,605,000	20,605,000	0	
	0	259,245	259,245	

【税込み】

額		決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不用額	備考
継 続 費 通次繰越額	合 計		地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	継 続 費 通次繰越額	合 計		
円	円	円	円	円	円	円	
	164,000,000	58,221,517		50,000,000	50,000,000	55,778,483	
	128,600,000	27,313,000		50,000,000	50,000,000	51,287,000	注 4
	30,909,000	30,908,517		0	0	483	
	4,491,000	0		0	0	4,491,000	

令和6年度 柏市病院事業損益計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

【税抜き】

(単位：円)

1. 医 業 費 用			
(1) 給 与 費	30,306,088		
(2) 経 費	289,034,860		
(3) 減 価 償 却 費	59,908,744		
(4) 資 産 減 耗 費	92,754,838	472,004,530	
医 業 損 失			472,004,530
2. 医 業 外 収 益			
(1) 受取利息及び配当金	489,863		
(2) 負 担 金 交 付 金	198,345,235		
(3) 他 会 計 補 助 金	283,878,754		
(4) 長期前受金戻入 ※注1	14,514,023		
(5) その他医業外収益	49,385	497,277,260	
3. 医 業 外 費 用			
(1) 支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	4,944,187		
(2) 雑 損 失	21,510,943	26,455,130	470,822,130
経 常 損 失			1,182,400
4. 特 別 利 益			
(1) 過年度損益修正益 ※注2	1,182,400	1,182,400	
5. 特 別 損 失			
(1) 過年度損益修正損	0	0	1,182,400
当 年 度 純 利 益			0
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金			0
変 動 額			0
当年度未処分利益剰余金			0

※注1 当年度減価償却費及び除却に対する長期前受金の戻入益を計上。

※注2 消費税及び地方消費税の還付によるもの。

令和6年度柏市病院事業剰余金計算書
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：円)

	資本金	剰余金							資本合計
		資本剰余金				利益剰余金			
		受贈財産 評価額	補助金	寄附金	資本剰余金 合計	減債積立金	未処分利益 剰余金	利益剰余金 合計	
前年度末残高	4,514,621,500	0	127,481,932	0	127,481,932	0	0	0	4,642,103,432
前年度処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減債積立金への積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資本金への組入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処分後残高	4,514,621,500	0	127,481,932	0	127,481,932	0	0	0	4,642,103,432
当年度変動額	20,605,000	0	0	0	0	0	0	0	20,605,000
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減債積立金への積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出資金の受入れ	20,605,000	0	0	0	0	0	0	0	20,605,000
補填使用による変動額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減債積立金使用による変動額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度末残高	4,535,226,500	0	127,481,932	0	127,481,932	0	0	0	4,662,708,432

令和 6 年 度 柏 市 病 院 事 業 剰 余 金 処 分 計 算 書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	4,535,226,500	127,481,932	0
議会の議決による処分額			
減債積立金への積み立て			
資本金への組入			
建設改良積立金への積み立て			
処分後残高	4,535,226,500	127,481,932	(繰越利益剰余金) 0

令和6年度 柏市病院事業貸借対照表

(令和7年3月31日)

【税抜き】
(単位：円)

資 産 の 部

1. 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地		2,055,422,701
ロ 建 物	2,293,522,986	
減価償却累計額	1,747,777,951	545,745,035
ハ 構 築 物	65,537,275	
減価償却累計額	60,324,564	5,212,711
ニ 器 械 備 品	597,119,604	
減価償却累計額	528,372,896	68,746,708
ホ 車 両	868,547	
減価償却累計額	825,119	43,428
ヘ その他有形固定資産	172,014,458	
減価償却累計額	163,089,483	8,924,975
ト 建 設 仮 勘 定		3,780,000

有 形 固 定 資 産 合 計		2,687,875,558
------------------------	--	----------------------

固 定 資 産 合 計		2,687,875,558
--------------------	--	----------------------

2. 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金

2,085,578,828

(2) 未 収 金

472,680,910

流 動 資 産 合 計		2,558,259,738
--------------------	--	----------------------

資 産 合 計		5,246,135,296
----------------	--	----------------------

負 債 の 部

3. 固 定 負 債

(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債 ※注1

199,894,538

(2) 引 当 金

イ 退職給付引当金 ※注2	21,150,256
---------------	------------

引 当 金 合 計	21,150,256
------------------	-------------------

固 定 負 債 合 計	221,044,794
--------------------	--------------------

4. 流 動 負 債

(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債 ※注 1	31,514,666	
(2) 未 払 金	248,160,962	
(3) 引 当 金		
イ 賞 与 引 当 金	1,765,219	
引 当 金 合 計	1,765,219	
(4) そ の 他 流 動 負 債	200,000	
流 動 負 債 合 計		281,640,847

5. 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金	361,891,245	
(2) 長期前受金収益化累計額	281,150,022	
繰 延 収 益 合 計		80,741,223
負 債 合 計		583,426,864

※ 注 1 貸借対照表に計上されている企業債のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、154,267,000円である。

※ 注 2 令和6年度末必要額として精算された額に対し不足する額1,611,694円を引き当てた。

資 本 の 部

6. 資 本 金

(1) 資 本 金		
イ 固 有 資 本 金	665,319,232	
ロ 出 資 金	3,113,827,442	
ハ 組 入 資 本 金	756,079,826	
資 本 金 合 計	4,535,226,500	
資 本 金 合 計		4,535,226,500

7. 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金		
イ 補 助 金	127,481,932	
資 本 剰 余 金 合 計	127,481,932	
(2) 利 益 剰 余 金		
イ 減 債 積 立 金	0	
ロ 当年度未処分利益剰余金	0	
利 益 剰 余 金 合 計	0	
剰 余 金 合 計		127,481,932
資 本 合 計		4,662,708,432
負 債 資 本 合 計		5,246,135,296

注 記

地方公営企業法施行規則（以下「則」という。）第35条の規定により、次の事項を注記する。

1 重要な会計方針

（1）資産の評価基準及び評価方法

- ・資産の評価基準は、則第8条の規定により、原則として取得原価を帳簿価額とする。
- ・取得原価は、購入及び製作に直接要した価格及び付帯費用とする。
- ・譲与、贈与その他無償で取得した資産は、公正な評価額を取得原価とする。

（2）固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

- ・減価償却の方法は定額法とし、償却限度額は100分の95としている。

また、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、れんが造、石造及び土造の建物については、帳簿価額の100分の95に達した事業年度以降、使用不能と認められる事業年度内において、1円まで減価償却を行うことができるものとしている。

- ・記帳方式は、間接法としている。

イ リース資産

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。
- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

（3）引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給及び退職手当負担金の支出に備えるため、当年度末における退職手当要支給額に相当する金額を簡便法により計上している。

イ 貸倒引当金

利用料金制を採用しているため、未収金の不納欠損は発生しないため、貸倒引当金は計上していない。

ウ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（4/12ヶ月）を年度末の決算時に計上している。

（4）収益及び費用の計上基準

収益及び費用は、その発生の事実に基づき計上している。ただし、次に掲げる収益及び費用については、記載のとおり計上している。

ア 受取利息

期間損益に著しい影響を与えないものとして、未収収益とせず現金の収納がなされた時点において収益としている。

イ 公共料金等継続契約に基づく経常的な費用

使用期間に拘らず、請求の時点をもって費用としている。

ウ 未経過保険料、未経過賃借料等

前払費用とせず、支払の時点をもって費用としている。

(5) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2 セグメント情報

報告セグメントは、病院事業として1つである。

3 リース契約により使用する固定資産に関する注記

リース料総額が300万円超の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

4 その他の注記

(1) 引当金の取崩し

ア 退職給付引当金

当事業年度において、退職予定者はいないため、退職手当負担金の支給に伴う退職給付引当金の取り崩しはない。

イ 賞与引当金

当事業年度において、職員の期末手当及び勤勉手当並びにそれに伴う法定福利費を支給するため、賞与引当金1,726,795円を取り崩した。

附 属 書 類

令和 6 年度 柏市病院事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

市立柏病院は、国から旧国立病院の譲渡を受け、平成 5 年 7 月に診療科目 4 科、病床数 1 0 0 床で開院しました。開院当初は高齢者医療を柱としていましたが、その後、医療ニーズの変化などに対応する形で規模を拡大し、令和 6 年度には脳神経外科を新設するなど、現在は診療科目 1 7 科、病床数 2 0 0 床の急性期医療を担う二次医療機関として運営しています。

運営方式は、開院以来、公設民営方式を採用しています。開院当初は、社団法人柏地区医師会（現：一般社団法人柏市医師会）、平成 8 年度からは財団法人柏市医療公社（現：公益財団法人柏市医療公社）に管理運営を引き継ぎ、平成 1 8 年度からは、地方自治法の改正を受けて指定管理者制度に基づく管理・運営形態に移行し、引き続き、同法人が運営しています。

同病院のあり方について、平成 2 4 年度に医療ニーズの変化や施設の老朽化を背景に市立柏病院の将来像を協議した結果、施設の建替えが望ましいとされ、平成 2 6 年度には柏の葉地区への移転を表明しました。

しかし、移転方針が市民の方々の十分な理解を得るには至らなかったため、建設地の議論を一旦白紙とし、市立柏病院が担うべき役割やあり方を、再度、柏市健康福祉審議会に諮問しました。

平成 2 9 年 8 月の答申では、病院を建て替えることが望ましいが、建替え後の多額の建設費負担に耐えうるために経営改善を先に行うべき、また、市内で求められている小児科の入院体制を構築するべきとの意見から、建替えの前提条件として「病床利用率（8 0 %）の目標達成」と、「小児科の入院体制の目処が立つこと」が示されました。

小児科の入院体制については、平成 3 0 年度に常勤医師を増員し入院診療を開始しましたが、病床利用率については、目標達成に向けた取組を行っている中、新型コロナウイルス感染症の流行により、令和 2 年度以降は感染症対応を優先して行うこ

ととなりました。

その後、令和３年１１月市議会で市長が、感染症がいつ収束するかわからない状態で病床利用率の向上を建替えの条件にすべきではないこと、また、場所については、地域における医療バランスが崩れる恐れがあるということから、現地建替えを表明しました。

令和４年度は、新病院の診療機能や建物規模などを決める基本計画の策定に取り組み、これまで以上に急性期医療や小児二次医療の提供や、感染症対策などに注力できるような計画を立てました。

令和５年度は、基本設計に着手し、敷地内における建物配置計画や、各部門の配置や面積を決める平面計画などについて検討しました。

令和６年度は、前年度から検討してきた基本設計を取りまとめました。また、当該事業は、現地建替えという工事難易度の高さを考慮し、実施設計段階から施工予定者の技術協力を得るE C I方式での整備を計画していたことから、公募型プロポーザル方式により施工予定者を選定しました。

しかし、全国的な建設コストの高騰により、施工予定者から提示された概算工事費が約２９３億円であり基本設計時の概算工事費約２２５億円を大きく上回ったことから、仕様や面積を見直すなど、事業費抑制に取り組むこととしました。

令和６年度の病院事業会計につきましては、収益総額498,459,660円(消費税及び地方消費税抜額)に対し、費用総額も498,459,660円(消費税及び地方消費税抜額)で、同額となっています。

ア 業務状況

令和６年度における入院延べ患者総数は、49,851人（１日当り136.6人）で、前年度と比べて年間7,219人（16.9％）増加しました。また、外来延べ患者総数は、126,756人（１日当り432.6人）で、前年度と比べて年間24,554人（16.2％）減少しました。

入院患者の内訳では、内科が29,371人（58.9％）、整形外

科が14,830人（29.8%）、外科が4,944人（9.9%）の順で多く、前年度からの患者の伸び率は、小児科が99.3%増加した一方で、眼科が37.5%減少しています。

なお、外来患者の内訳では、内科が69,212人（54.6%）、小児科が18,649人（14.7%）、整形外科が14,922人（11.8%）の順で多く、前年度からの患者の伸び率は、放射線科が11.1%増加した一方で、外科が22.2%減少しました。

イ 経理状況（以下（ ）内数字は対前年度比（%））

令和6年度の収益的収入及び支出は、収入総額が498,459,660円（以下、各数字は消費税及び地方消費税抜額）です。内訳は、医業外収益が497,277,260円で、前年度と比較すると229,514,060円（85.7%）増加、特別利益が1,182,400円で1,182,400円増加（皆増）となりました。

医業外収益の増加の主な要因は、医業費用の増加に伴い他会計補助金が283,878,754円となり、225,568,496円（386.8%）増加となったことなどによります。

その他の内訳は、受取利息及び配当金が489,863円、負担金交付金が198,345,235円、長期前受金戻入が14,514,023円、その他医業外収益が49,385円となっています。

また、支出総額は498,459,660円で、内訳は、医業費用が472,004,530円です。前年度と比較すると210,971,285円（80.8%）増加、医業外費用が26,455,130円で、19,725,175円（293.1%）増加しています。

医業費用の増加の主な要因は、経費が289,034,860円で、120,314,026円（71.3%）増加となったことなどによります。その他の内訳は、給与費（公営企業担当職員分）が30,306,088円、減価償却費が59,908,744円、資産減耗費が92,754,838円となっています。

医業外費用の増加の主な要因は、雑損失が21,510,943円で、20,319,272円（1,705.1%）増加となったことによります。その他の内訳は、支払利息及び企業債取扱諸費が4,944,187円となっています。

資本的収入及び支出（以下、各数字は消費税及び地方消費税込額）は、収入総額が20,864,245円で、内訳は、出資金が20,605,000円、寄附金が259,245円です。支出総額は58,221,517円で、内訳は、建設改良費が27,313,000円、企業債償還金が30,908,517円です。主な建設改良費の執行は、有形固定資産購入費の執行で26,213,000円でした。

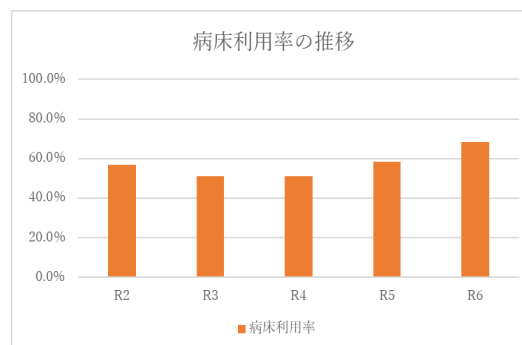
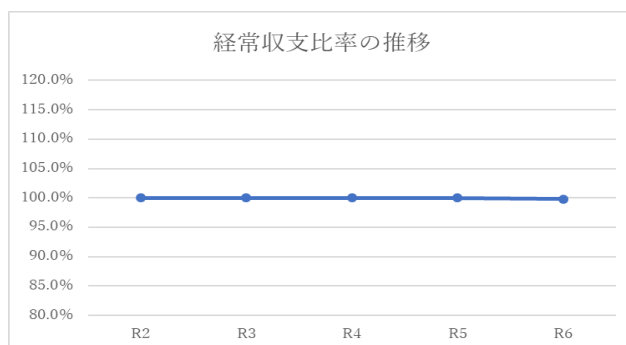
支出額に対し収入額が不足した37,357,272円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,483,000円、過年度分損益勘定留保資金34,874,272円で補てんしました。

(2) 経営指標に関する事項

令和6年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、収益総額497,277,260円、費用総額498,459,660円（消費税及び地方消費税抜額）のため99.8%となりました。また、病床利用率は68.3%となりました。

〈経営指標の推移〉

	R2	R3	R4	R5	R6
経常収支比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.8%
病床利用率	56.9%	51.0%	50.9%	58.2%	68.3%



(3) 議会議決事項

議案番号	件 名	提出年月日	議決年月日
第 3 0 号	令和 5 年度柏市病院事業会計決算の認定について	令和6年9月6日	令和6年10月3日
第 3 8 号	令和 6 年度柏市病院事業会計補正予算について（第 1 号）	令和6年9月6日	令和6年9月27日
第 5 1 号	令和 7 年度柏市病院事業会計予算について	令和7年2月21日	令和7年3月18日

(4) 行政官庁認可事項

申請（届出）年月日	申 請 先	件 名	認可（変更）年月日
令和6年4月5日	千葉県知事	病院開設許可事項中一部変更届 〔脳神経外科の新設〕	令和6年4月1日
令和6年10月2日	千葉県知事	病院開設許可事項中一部変更申請 〔サービス棟1階感染防止対策室を事務室，外来棟2階地域活動室を病歴管理室，感染防止対策室へ変更〕	令和6年10月17日

(5) 職員に関する事項

令和 6 年度末における職員数は次のとおりです。

区 分	令和7年3月31日 職 員 数	令和6年3月31日 職 員 数	増 減
事 務 職 員 一般行政職（一）	3 人	3 人	0
合 計	3 人	3 人	0

2 工 事

(1) 建設・改良工事の概況

【税込み】

工 事 名	工事内容	金額(円)
柏市立柏病院駐車場拡張工事	敷地北側の駐車場の整備	1,100,000
柏市立柏病院看護師宿舎等解体工事	看護師宿舎等の解体	78,628,000

(2) 保存工事の概況

なし

3 業 務

(1) 業務量

ア 入院患者利用状況

科 別	令 和 6 年 度			令 和 5 年 度			比 較 増 減		
	年間延数(人)	1 日平均(人)	利用割合(%)	年間延数(人)	1 日平均(人)	利用割合(%)	年間延数(人)	1 日平均(人)	伸 率(%)
内 科 【小 計】	29,371	80.5	58.9	26,730	73.0	62.7	2,641	7.5	9.9
内科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
内分泌・代謝内科	4,826	13.2	9.7	4,851	13.2	11.4	△ 25	0.0	△ 0.5
神経内科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
呼吸器内科	4,342	11.9	8.7	6,363	17.4	14.9	△ 2,021	△ 5.5	△ 31.8
消化器内科	10,938	30.0	21.9	8,707	23.8	20.4	2,231	6.2	25.6
循環器内科	7,535	20.7	15.1	5,862	16.0	13.8	1,673	4.7	28.5
腎臓内科	1,730	4.7	3.5	947	2.6	2.2	783	2.1	82.7
外 科	4,944	13.6	9.9	4,278	11.7	10.0	666	1.9	15.6
整形外科	14,830	40.6	29.8	11,149	30.5	26.2	3,681	10.1	33.0
脳神経外科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
眼 科	110	0.3	0.2	176	0.5	0.4	△ 66	△ 0.2	△ 37.5
泌尿器科	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
小児科	596	1.6	1.2	299	0.8	0.7	297	0.8	99.3
合 計	49,851	136.6	100.0	42,632	116.5	100.0	7,219	20.1	16.9
診療日数	365 日			366 日			△1日		

イ 外来患者利用状況

科 別		令 和 6 年 度				令 和 5 年 度				比 較 増 減				
		年 間 延 数 (人)		1 日平均 (人)	利用割合 (%)	年 間 延 数 (人)		1 日平均 (人)	利用割合 (%)	年 間 延 数 (人)		1 日平均 (人)	伸 率 (%)	
		新 患	再 来			合 計	新 患			再 来	合 計			
内 科 【小計】	7, 246	61, 966	69, 212	236. 2	54. 6	10, 700	76, 231	86, 931	296. 6	57. 5	△ 3, 454	△ 14, 265	△ 60. 4	△ 20. 4
	1, 596	7, 442	9, 038	30. 8	7. 1	2, 910	7, 016	9, 926	33. 8	6. 6	△ 1, 314	426	△ 3. 0	△ 8. 9
	1, 200	16, 203	17, 403	59. 4	13. 7	1, 980	23, 561	25, 541	87. 2	16. 9	△ 780	△ 7, 358	△ 27. 8	△ 31. 9
	1	1, 161	1, 162	4. 0	0. 9	10	3, 073	3, 083	10. 5	2. 0	△ 9	△ 1, 912	△ 6. 5	△ 62. 3
呼吸器内科	674	8, 831	9, 505	32. 4	7. 5	680	10, 120	10, 800	36. 9	7. 1	△ 6	△ 1, 289	△ 4. 5	△ 12. 0
消化器内科	2, 246	14, 230	16, 476	56. 2	13. 0	2, 834	16, 423	19, 257	65. 7	12. 7	△ 588	△ 2, 193	△ 9. 5	△ 14. 4
循環器内科	1, 375	12, 770	14, 145	48. 3	11. 2	1, 842	14, 584	16, 426	56. 0	10. 9	△ 467	△ 1, 814	△ 7. 7	△ 13. 9
腎臓内科	154	1, 329	1, 483	5. 1	1. 2	444	1, 454	1, 898	6. 5	1. 3	△ 290	△ 125	△ 1. 4	△ 21. 9
小 児 科	6, 269	12, 380	18, 649	63. 6	14. 7	8, 296	11, 448	19, 744	67. 4	13. 0	△ 2, 027	932	△ 3. 8	△ 5. 5
外 科 (婦人科を含む)	694	5, 922	6, 616	22. 7	5. 3	1, 656	6, 851	8, 507	29. 1	5. 7	△ 962	△ 929	△ 6. 4	△ 22. 2
放射線科	2, 505	359	2, 864	9. 8	2. 2	2, 233	345	2, 578	8. 8	1. 7	272	14	1. 0	11. 1
整形外科	915	14, 007	14, 922	50. 9	11. 8	1, 121	15, 996	17, 117	58. 4	11. 3	△ 206	△ 1, 989	△ 7. 5	△ 12. 8
脳神経外科	27	263	290	1. 0	0. 2	0	0	0	0. 0	0. 0	27	263	1. 0	皆増
リハビリテーション科 (H23年8月より各診療科に含む)	0	0	0	0. 0	0. 0	0	0	0	0. 0	0. 0	0	0	0. 0	0. 0
眼 科	354	8, 604	8, 958	30. 5	7. 1	440	10, 096	10, 536	36. 0	6. 9	△ 86	△ 1, 492	△ 5. 5	△ 15. 0
泌尿器科	195	5, 050	5, 245	17. 9	4. 1	219	5, 678	5, 897	20. 1	3. 9	△ 24	△ 628	△ 2. 2	△ 11. 1
麻 酔 科	0	0	0	0. 0	0. 0	0	0	0	0. 0	0. 0	0	0	0. 0	0. 0
合 計	18, 205	108, 551	126, 756	432. 6	100. 0	24, 665	126, 645	151, 310	516. 4	100. 0	△ 6, 460	△ 18, 094	△ 24, 554	△ 16. 2
診療日数	293 日				293 日				0 日					

上段；税抜き
下段；税込み

(2) 事業収入に関する事項

科 目	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		比 較 増 減	
	決算額(円)	構成比(%)	決算額(円)	構成比(%)	増減額(円)	伸 率(%)
医業外収益	497,277,260 (502,785,253)	99.8 (99.8)	267,763,200 (273,582,605)	100.0 (100.0)	229,514,060 (229,202,648)	85.7 (83.8)
受取利息及び配当金	489,863 (489,863)	0.1 (0.1)	140,464 (140,464)	0.1 (0.1)	349,399 (349,399)	248.7 (248.7)
負担金交付金	198,345,235 (203,850,156)	39.8 (40.5)	198,529,083 (204,343,389)	74.1 (74.7)	△ 183,848 (△ 493,233)	△ 0.1 (△ 0.2)
他会計補助金	283,878,754 (283,878,754)	57.0 (56.3)	58,310,258 (58,310,258)	21.8 (21.3)	225,568,496 (225,568,496)	386.8 (386.8)
長期前受金戻入	14,514,023 (14,514,023)	2.9 (2.9)	10,705,997 (10,705,997)	4.0 (3.9)	3,808,026 (3,808,026)	35.6 (35.6)
その他医業外収益	49,385 (52,457)	0.0 (0.0)	77,398 (82,497)	0.0 (0.0)	△ 28,013 (△ 30,040)	△ 36.2 (△ 36.4)
特別利益	1,182,400 (1,182,400)	0.2 (0.2)	0 (0)	0.0 (0.0)	1,182,400 (1,182,400)	皆増 (皆増)
過年度損益修正益	1,182,400 (1,182,400)	0.2 (0.2)	0 (0)	0.0 (0.0)	1,182,400 (1,182,400)	皆増 (皆増)
合 計	498,459,660 (503,967,653)	100.0 (100.0)	267,763,200 (273,582,605)	100.0 (100.0)	230,696,460 (230,385,048)	86.2 (84.2)

※ () 内の数字は、消費税及び地方消費税込額を示す。

上段；税抜き
下段；税込み

(3) 事業費に関する事項

科 目	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		比 較 増 減	
	決算額(円)	構成比(%)	決算額(円)	構成比(%)	増減額(円)	伸 率(%)
医業費用	472,004,530 (493,786,666)	94.7 (98.5)	261,033,245 (263,952,221)	97.5 (96.5)	210,971,285 229,834,445	80.8 87.1
給与費	30,306,088 (30,365,148)	6.1 (6.1)	27,533,938 (27,580,839)	10.3 (10.1)	2,772,150 2,784,309	10.1 10.1
経費	289,034,860 (303,609,936)	58.0 (60.5)	168,720,834 (171,592,909)	63.0 (62.7)	120,314,026 132,017,027	71.3 76.9
減価償却費	59,908,744 (59,908,744)	12.0 (12.0)	62,665,432 (62,665,432)	23.4 (22.9)	△ 2,756,688 (△ 2,756,688)	△ 4.4 (△ 4.4)
資産減耗費	92,754,838 (99,902,838)	18.6 (19.9)	2,113,041 (2,113,041)	0.8 (0.8)	90,641,797 97,789,797	4,289.6 4,627.9
医業外費用	26,455,130 (7,697,987)	5.3 (1.5)	6,729,955 (9,630,384)	2.5 (3.5)	19,725,175 (△ 1,932,397)	293.1 (△ 20.1)
支払利息及び企業債取扱諸費	4,944,187 (4,944,187)	1.0 (1.0)	5,538,284 (5,538,284)	2.1 (2.0)	△ 594,097 (△ 594,097)	△ 10.7 (△ 10.7)
消費税及び地方消費税	0 (2,753,800)	0.0 (0.5)	0 (4,092,100)	0.0 (1.5)	0 (△ 1,338,300)	0.0 (△ 32.7)
雑損失	21,510,943 (0)	4.3 (0.0)	1,191,671 (0)	0.4 (0.0)	20,319,272 0	1,705.1 (0.0)
特別損失	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 0	0.0 (0.0)
過年度損益修正損	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 0	0.0 (0.0)
合 計	498,459,660 (501,484,653)	100.0 (100.0)	267,763,200 (273,582,605)	100.0 (100.0)	230,696,460 227,902,048	86.2 83.3

※ () 内の数字は、消費税及び地方消費税込額を示す。

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

ア 工事請負契約（建設・改良工事） 契約金額500万円以上

契約年月日	金額（円）	契 約 件 名	契約の相手
令和6年11月8日	78,628,000	柏市立柏病院看護師宿舎等解体工事	株式会社真工業

イ 工事請負契約（保存工事） 契約金額50万円以上

なし

ウ 委託契約 契約金額50万円以上

契約年月日	金額（円）	契 約 件 名	契約の相手
令和5年6月22日	59,400,000	柏市立柏病院設計・開院支援等業務委託 （期間：令和5年6月22日～令和8年3月31日）	株式会社システム環境研究所
令和6年3月29日（変更）	69,190,000		
令和7年3月5日（変更）			
令和5年9月29日	354,200,000	柏市立柏病院建設基本・実施設計業務委託 （期間：令和5年9月30日～令和8年3月31日）	株式会社梓設計
令和6年3月29日（変更）	361,570,000		
令和7年2月5日（変更）	378,840,000		
令和7年1月28日	2,420,000	柏市立柏病院先行工事部分土壌汚染詳細調査業務委託	株式会社オキ・コーポレーション
令和7年3月27日	8,800,000	柏市立柏病院建替工事実施設計技術協力業務委託 （期間：令和7年3月28日～）	戸田建設株式会社

エ 器械及び備品購入契約 1 契約100万円以上

契約年月日	金額（円）	契 約 件 名	契約の相手
令和6年10月4日	16,313,000	内視鏡システム一式	株式会社イノメディックス
令和7年1月14日	9,900,000	上部消化管汎用ビデオスコープ	岩瀬薬品株式会社

(2) 企業債及び一時借入金の概況

ア 企業債

単位：円

項 目	企 業 債	備 考
前 年 度 末 残 高	262,317,721	
当 年 度 借 入 額	0	
当 年 度 償 還 高	30,908,517	
当 年 度 末 残 高	231,409,204	
当 年 度 支 払 利 息	4,944,187	

イ 一時借入金

なし

(3) その他会計経理に関する重要事項

ア 決算報告書は税込処理方式によっている。

イ 財務諸表は税抜処理方式によっている。

ウ 特定収入の使途の特定

消費税法取扱通達による負担金等不課税収入の使途について

単位：円

区 分	収入金額	説 明	特定収入	消費税額
病院事業収益	287,174,754		183,514,923	16,683,174
医業外収益	287,174,754		183,514,923	16,683,174
負担金交付金	3,296,000		0	0
一般会計負担金	3,296,000		0	0
※企業債利息負担分	3,296,000	企業債利息(課税仕入以外)に全額充当した。	0	0
他会計補助金	283,878,754		183,514,923	16,683,174
一般会計補助金	283,878,754		183,514,923	16,683,174
※その他費用分	283,878,754	当該課税期間における課税支出割合で按分し、課税仕入に183,514,923円を充当、課税仕入以外に100,363,831円を充当した。	183,514,923	16,683,174
資本的収入	259,245		259,245	23,567
寄附金	259,245		259,245	23,567
寄附金	259,245		259,245	23,567
寄附金	259,245	医療器械購入費(課税仕入)に全額充当した。	259,245	23,567
合 計	287,433,999		183,774,168	16,706,741

令和6年度柏市病院事業会計キャッシュ・フロー計算書(間接法)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	0 円
減価償却費	59,908,744 円
有形固定資産除却費等	21,274,838 円
繰延資産(繰延勘定)の償却費	0 円
減損損失	0 円
退職給付引当金の増減額	1,611,694 円
貸倒引当金の増減額	0 円
修繕及び特別修繕引当金の増減額	0 円
賞与引当金の増減額	38,424 円
長期前受金戻入額	△ 14,514,023 円
受取利息及び配当金	△ 489,863 円
支払利息	4,944,187 円
有形固定資産売却損益	0 円
未収金の増減額	△ 210,027,263 円
未払金の増減額	77,052,054 円
たな卸し資産の増減額	0 円
その他の流動負債の増加・減少	0 円
小 計	△ 60,201,208 円

受取利息収入	489,863 円
支払利息	△ 4,944,187 円
過年度損益修正益の増減	0 円

業務活動によるキャッシュ・フロー

△ 64,655,532 円

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 24,830,000 円
有形固定資産の売却による収入	0 円
無形固定資産の取得による支出	0 円
無形固定資産の売却による収入	0 円
有価証券の取得による支出	0 円
有価証券の売却による収入	0 円
国庫補助金等による収入	259,245 円
国庫補助金等の返還金による支出	0 円
一般会計又は特別会計からの繰入金による収入	0 円

投資活動によるキャッシュ・フロー

△ 24,570,755 円

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入による収入	0 円
一時借入金の返済による支出	0 円
リース債務返済による支出	0 円
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	0 円
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 30,908,517 円
建設改良費等の財源に充てるための一時借入金による収入	0 円
建設改良費等の財源に充てるための一時借入金による支出	0 円
他会計からの出資による収入	20,605,000 円

財務活動によるキャッシュ・フロー

△ 10,303,517 円

資金増加額	△ 99,529,804 円
資金期首残高	2,185,108,632 円
資金期末残高	2,085,578,828 円

収 益 費 用 明 細 書

【税抜き】
(単位：円)

(1) 収益

款	項	目	節	金 額	備 考
病院事業 収益	医業外収益			498,459,660	
				497,277,260	
		受取利息及び配当金		489,863	
			預 金 利 息	489,863	定期預金
		負 担 金 交 付 金		198,345,235	
			一般会計負担金	143,296,000	
			指定管理者負担金	55,049,235	
		他 会 計 補 助 金		283,878,754	
			一般会計補助金	283,878,754	
		長 期 前 受 金 戻 入		14,514,023	
			長期前受金戻入	14,514,023	
		その他医業外収益		49,385	
			その他医業外収益	49,385	公衆電話使用料等
	特 別 利 益			1,182,400	
		過年度損益修正益		1,182,400	
			過年度損益修正益	1,182,400	

【税抜き】
(単位：円)

(2) 費用

款	項	目	節	金 額	備 考
病院事業費	医業費用	給 与 費		498,459,660	
				472,004,530	
			給 料	30,306,088	(予算額 34,049,000)
			手 当	12,554,325	(予算額 14,306,000)
			報 酬	12,947,534	(予算額 14,906,771)
			法 定 福 利 費	128,000	(予算額 160,000)
				4,676,229	(予算額 4,676,229)
		経 費		289,034,860	
			厚 生 福 利 費	4,572	互助会負担金
			報 償 費	1,200	視察用手土産
			旅 費	47,319	一般旅費
			消 耗 品 費	76,056	事務用消耗品
			燃 料 費	29,520	ガソリン代
			食 糧 費	3,195	会議用食料品
			修 繕 費	10,500	車両修繕
			保 険 料	3,058,606	建物損害保険料 233,998 病院賠償保険料 2,806,000 保育所賠償保険料 6,510 自動車保険料 12,098
					複合機貸借料, 財務会計システム貸借料, 駐車場貸借料
			賃 借 料	1,010,465	電話料・切手代
			通 信 運 搬 費	180,027	政策的医療交付金
			交 付 金	140,000,000	電柱広告掲出委託 170,400
			委 託 料	144,270,400	会計顧問業務委託 400,000 基本・実施設計業務委託 118,000,000 設計・開院支援等業務委託 23,500,000 土壌汚染詳細調査業務委託 2,200,000
			諸 会 費	220,000	自治体病院協議会等会費
			雑 費	123,000	研修参加費
		減 価 償 却 費		59,908,744	
			建 物 減 価 償 却 費	52,372,065	
			構 築 物 減 価 償 却 費	104,904	
			器 械 備 品 減 価 償 却 費	7,311,690	
			その他有形固定資産減価償却費	120,085	
		資 産 減 耗 費		92,754,838	
			固 定 資 産 除 却 費	92,754,838	建物, 器械備品
	医業外費用			26,455,130	
		支払利息及び企業債取扱諸費		4,944,187	
		企 業 債 利 息		4,944,187	
		雑 損 失		21,510,943	
		そ の 他 雑 損 失		21,510,943	

固 定 資 産 明 細 書

【税抜き】
(単位:円)

(1) 有形固定資産

資産の種類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度末現在高	減価償却累計額			年度末 償却未済額
					当年度増加額	当年度減少額	累 計	
土 地	2,055,422,701			2,055,422,701	0	0	0	2,055,422,701
建 物	2,351,773,146		58,250,160	2,293,522,986	52,372,065	37,338,760	1,747,777,951	545,745,035
構 築 物	64,537,275	1,000,000		65,537,275	104,904	0	60,324,564	5,212,711
器 械 備 品	580,558,354	23,830,000	7,268,750	597,119,604	7,311,690	6,905,312	528,372,896	68,746,708
車 両	868,547			868,547	0	0	825,119	43,428
その他有形固定資産	172,014,458			172,014,458	120,085	0	163,089,483	8,924,975
建 設 仮 勘 定	3,780,000			3,780,000	0	0	0	3,780,000
合 計	5,228,954,481	24,830,000	65,518,910	5,188,265,571	59,908,744	44,244,072	2,500,390,013	2,687,875,558

(2) 無形固定資産

なし

(3) 投 資

なし

企 業 債 明 細 書

種 類	発 行 年月日	発 行 総 額	償 還 高		未償還残高	利率	償還 終期	備 考
			当年度償還高	償還高累計				
資 本 金	平成	(円)	(円)	(円)	(円)	(%)	令和	
	14. 3. 22	59,200,000	2,904,312	43,685,844	15,514,156	2.20	12.3	公 庫
	14. 3. 25	400,000,000	17,629,473	265,177,507	134,822,493	2.20	14.3	財務省
	14. 12. 13	140,800,000	6,010,956	92,530,460	48,269,540	1.60	14.9	財務省
	15. 3. 25	59,400,000	2,483,220	38,427,502	20,972,498	1.20	15.3	財務省
	15. 3. 25	40,600,000	1,880,556	28,769,483	11,830,517	1.35	13.3	公 庫
合 計		700,000,000	30,908,517	468,590,796	231,409,204			

※備考欄の「財務省」は財政融資資金，「公庫」は公営企業金融公庫(現：地方公共団体金融機構)からの借入れを表す。